

営業店舗の
ご案内

店舗名	所在地	電話
本店営業部	高松市瓦町1丁目9-2	087(836)3011
栗林支店	高松市栗林町1丁目7-17	087(831)1641
西通町支店	高松市扇町1丁目25-57	087(851)0105
八本松支店	高松市天神前6-21	087(831)1658
片原町支店	高松市片原町5-6	087(851)0058
花園支店	高松市多賀町2丁目19-10	087(831)1851
屋島支店	高松市高松町3008-2	087(841)9181
木太支店	高松市木太町1842-2	087(862)8723
元山支店	高松市元山町948-2	087(866)3111
レインボー支店	高松市松縄町1118-4	087(867)0111
弦打支店	高松市鶴市町2001-12	087(882)8828
仏生山支店	高松市仏生山町甲505-7	087(888)0033
一宮支店	高松市一宮町328-5	087(885)3121
太田支店	高松市太田上町798-3	087(866)8598
空港口支店	高松市香川町川東上1806-5	087(879)1211
国分寺支店	高松市国分寺町新名440-11	087(875)0001
坂出支店	坂出市本町3丁目6-14	0877(46)4459
坂出東支店	坂出市京町2丁目5-29	0877(46)2334
宇多津支店	綾歌郡宇多津町1898-3	0877(49)2270
丸亀城西支店	丸亀市大手町3丁目3-21	0877(25)5300
丸亀支店	丸亀市土器町東8丁目3	0877(24)1234
丸亀南支店	丸亀市郡家町2608-5	0877(58)2811
善通寺支店	善通寺市上吉田町3丁目3-13	0877(62)0568
琴平支店	仲多度郡琴平町163-26	0877(73)2525
多度津支店	仲多度郡多度津町東浜4-8	0877(33)1313
高瀬支店	三豊市高瀬町新名956-1	0875(72)6560
観音寺支店	観音寺市坂本町6丁目3-18	0875(23)2552
志度支店	さぬき市志度895	087(894)1781
三本松支店	東かがわ市三本松609-1	0879(25)7111
三木支店	木田郡三木町平木茶園22-2	087(898)1221
土庄支店	小豆郡土庄町瀨崎甲1387-5	0879(62)1244

(令和元年12月1日現在)

〒760-0052 高松市瓦町1丁目9番地2
TEL 087(861)0111 <https://www.takashin.co.jp/>

TAKAMATSU SHINYO KINKO MINI DISCLOSURE

2019.9

2019年ミニディスクロージャー誌
【令和元年度中間】



地域と共に70年、
「笑顔」と「感謝」を
届けます。



街に笑顔を！！

高松信用金庫

TAKAMATSU SHINYO KINKO 2019.9 MINI DISCLOSURE

「経営理念」

われわれは郷土の すべての企業に繁栄を
すべての家庭に幸福を もたらすために奉仕する

「経営方針」

中期経営計画2018年度~2020年度

- 営業基盤・支援力の強化
- 収益力・内部管理態勢の強化
- 効率的な業務運営
- 組織力・人材力の強化

「行動指針」

～3つの約束～

- 現場主義**
収益力強化と
コンプライアンスは
車の両輪です
- 縦横の連携**
明るく、
風通しの良い
職場を作ります
- 全員経営**
一人ひとりが
自ら考え、
自ら動きます

プロフィール ※令和元年9月30日現在

設立 昭和24年5月23日
代表者 理事長 大橋 和夫
出資金 2,088百万円
預金積金 4,186億円
貸出金 2,071億円
役職員数 409人(常勤)
本店所在地 高松市瓦町1丁目9番地2
営業店 高松市16店舗、坂出市2店舗、丸亀市3店舗、
三豊市1店舗、観音寺市1店舗、さぬき市1店舗、
東かがわ市1店舗、善通寺市1店舗、三木町1店舗、
土庄町1店舗、宇多津町1店舗、琴平町1店舗、
多度津町1店舗 合計31店舗
営業地域 香川県全域

業績サマリー

自己資本比率の状況

4%以上が健全性の目安、当金庫は2倍以上の10.67%

令和元年9月末現在の自己資本比率は10.67%であり、「国内基準」である4%を大きく上回っており、当金庫の経営が健全かつ安全であることを示しています。

国内基準 4.0%
当金庫 10.67%

(単位:百万円)

	平成31年3月末	令和元年9月末
自己資本の額	22,830	23,419
コア資本に係る基礎項目	23,185	23,668
うち普通出資	2,088	2,088
うち利益剰余金	20,337	20,867
うち一般貸倒引当金	629	520
コア資本に係る調整項目	354	249
リスク・アセット等	209,102	219,344
自己資本比率	10.91%	10.67%
総所要自己資本額	8,364	8,773

(注)総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

不良債権の状況

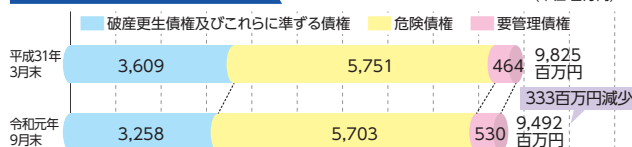
今期の不良債権は減少、不良債権への対応は万全です。

当金庫の金融再生法に基づく令和元年9月末の不良債権は、9,492百万円と平成31年3月末比333百万円減少しました。

今後、不良債権化した貸出金等を貸借対照表から直接控除するオフバランス化を推進し、不良債権の削減に努めてまいります。

金融再生法に基づく不良債権

(単位:百万円)

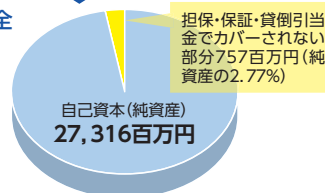


担保・保証・貸倒引当金



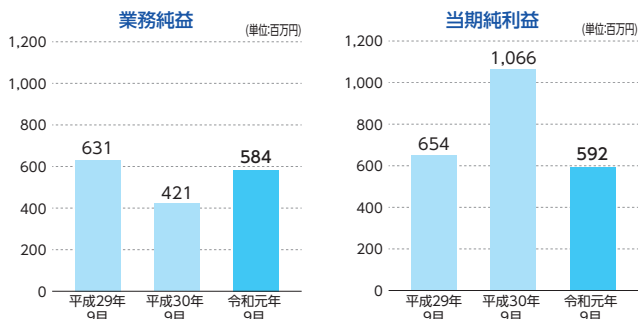
自己資本(純資産)で備えは万全

不良債権額に対して担保・保証・貸倒引当金合計が757百万円少なくなっていますが、純資産の部(出資金、準備金、剰余金等)総額27,316百万円で万全の対応となっています。



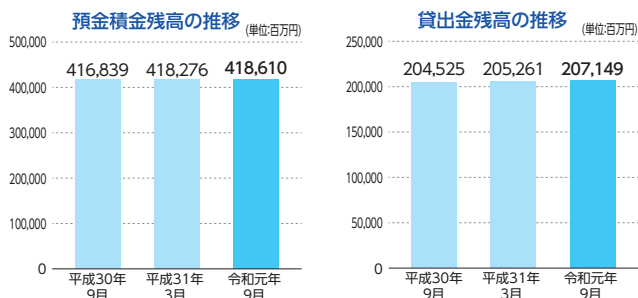
業績サマリー

業績の推移



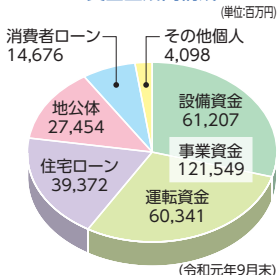
業務純益は、前期比163百万円増加しました。
 当期純利益は、前期は繰延税金資産計上に伴う法人税等調整額の計上があったため、前期比474百万円減少の592百万円となりました。

預金積金・貸出金等の状況



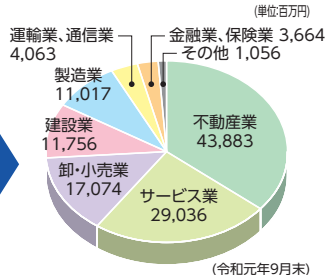
対前期末比で、預金積金残高については3億円の増加、貸出金残高については18億円の増加となりました。

貸出金残高構成



(令和元年9月末)

事業資金種別貸出残高構成

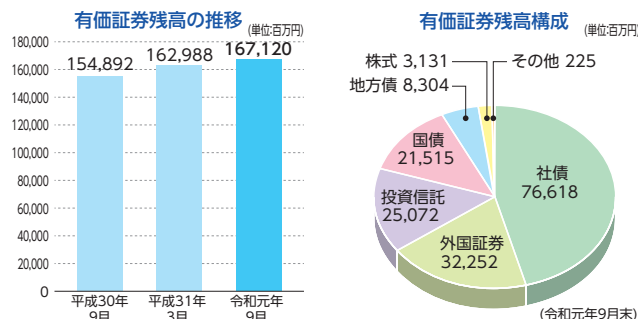


(令和元年9月末)

貸出金残高【207,149百万円】
 預金における貸出金の割合【49.48%】



有価証券の状況



(令和元年9月末)

有価証券の含み損益の状況

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	平成31年3月末			令和元年9月末		
	B/S計上額	時価	差額	B/S計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	①社債	-	-	-	-	-
	②その他	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	①社債	-	-	-	-	-
	②その他	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

- ※1. 時価は、9月末日における市場価格等に基づいています。
 ※2. 上記の「②その他」は外国証券です。
 ※3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めていません。

その他有価証券

(単位:百万円)

	平成31年3月末			令和元年9月末			
	B/S計上額	取得原価	差額	B/S計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	①株式	2,347	1,337	2,239	1,209	1,030	
	②債券	126,147	122,619	3,527	126,845	122,926	3,918
	国債	23,002	21,968	1,034	20,994	19,954	1,039
	地方債	10,859	10,593	265	7,573	7,342	230
	社債	69,887	68,353	1,533	72,614	70,868	1,746
	その他	22,398	21,703	694	25,662	24,760	901
	③その他	14,352	13,636	715	17,572	16,481	1,090
小計	142,847	137,593	5,253	146,657	140,617	6,039	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	①株式	708	832	△123	779	960	△180
	②債券	11,922	12,052	△129	11,846	11,976	△130
	国債	521	524	△2	520	523	△2
	地方債	559	566	△7	730	745	△14
	社債	2,389	2,399	△10	4,004	4,030	△25
	その他	8,452	8,561	△108	6,590	6,677	△87
	③その他	7,160	7,395	△235	7,499	7,973	△473
小計	19,791	20,280	△488	20,125	20,910	△784	
合計	162,639	157,874	4,764	166,782	161,528	5,254	

- ※1. 貸借対照表計上額は、9月末日における市場価格等に基づいています。
 ※2. 上記の「③その他」は投資信託等です。
 ※3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めていません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券 (単位:百万円)

	平成31年3月末	令和元年9月末
	B/S計上額	B/S計上額
子会社・子法人等株式	0	0
非上場株式	111	111
その他の証券	237	225
合計	349	337

TOPICS～トピックス～

各種サービス・商品のご提供について

▶「職域サポート契約制度」の創設について

平成26年2月3日(月)より、「職域サポート契約制度」を創設し運用を開始しております。当金庫と職域サポート契約を締結いただいた事業所にお勤めの方を対象に、定期積金の金利優遇や、自動車ローン・教育ローン等の融資商品のご融資利率を優遇致しております。

令和元年9月末日現在の契約先数は、3,225先となっております。



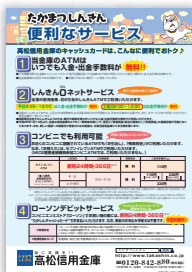
▶当金庫キャッシュカードの便利なサービスのご案内

当金庫のATMは、いつでも入金・出金手数料が無料でご利用いただけます。

また、平成21年12月から全国の信用金庫が連携して、一定時間帯のCD・ATMの利用手数料を無料にする「しんきんゼロネットサービス」を開始しており、四国地区内の信用金庫においては、CD・ATM稼働時間中の入金・出金手数料を完全無料化し、利便性が向上しました。

さらに、お近くのコンビニエンスストアに設置されているATMでも「お引出し」、「残高照会」がご利用いただけます。「セブンイレブン」のATMは原則24時間365日ご利用いただけます。

そして、コンビニエンスストア「ローソン」でお買い物の際には、原則24時間365日、当金庫キャッシュカードでお支払いいただけます。事前のお申込手続きは不要で、手数料も無料です。



▶創立70周年記念定期預金「サマーキャンペーン2019」

令和元年7月1日(月)より、個人のお客様を対象に、預入期間1年、適用利率年0.1%にて、創立70周年記念定期預金「サマーキャンペーン2019」をお取扱い致しました。ご好評につき令和元年7月16日(火)をもって募集金額に達し、終了させていただきました。



▶「創立70周年記念 ご来店感謝デー」開催のご報告

高松信用金庫は、昭和24年に創立し、令和元年5月23日をもちまして、創立70周年を迎えました。日頃の感謝の気持ちを込めまして、5月23日(木)、5月24日(金)の2日間に「ご来店感謝デー」を開催し、来店されたお客様へ記念品を進呈致しました。ご来店いただいたお客様より祝福のお言葉も多数いただきました。



新たな取組みについて

▶たかまつしんきんキッズクラブのイベント開催

当金庫は、①未来の香川を担う若年層(子ども達)の健全な育成に貢献すること、②子育て支援を通じ地元香川県の人口減少の克服に取り組むことを理念として平成28年10月3日(月)に、たかまつしんきんキッズクラブを設立致しました。

令和元年度におきましては、キッズクラブのイベントとして「春うらら～第2弾プロパフォーマーのパフォーマンス&「さぬきmamaプラス」の演奏で盛りあがろう!!」、「ドイツの森で夏の思い出づくり!!パーベキュー&えらべる体験&パフォーマー鑑賞&桃狩りに行こう!!」等を開催致しました。

高松国分寺ホールで開催致しました「春うらら～第2弾プロパフォーマーのパフォーマンス&「さぬきmamaプラス」の演奏で盛りあがろう!!」では、地元で積極的に活動している「さぬきmamaプラス」様による演奏と、ステージパフォーマンスを披露していただきました。

その後、数々のコンテストで入賞を果たし、R-1グランプリにおいても準決勝まで進んだ「ジャグラーTOSHII」様に、軽快なトークといろいろな物を使ってのジャグリングやバランス芸を披露していただきました。引き続き、パルーンパフォーマンス全日本2連覇の「パルーンパフォーマンスアキ」様に、華やかで素晴らしいパルーンパフォーマンスを披露していただきました。

また、70周年記念行事として岡山県へのキッズクラブ旅行「ドイツの森で夏の思い出づくり!!パーベキュー&えらべる体験&パフォーマー鑑賞&桃狩りに行こう!!」を催行致しました。普段なかなか体験することのできない成形パン&バター作り、プチオカリナ付け付、桃狩り体験していただいたほか、ダンス&ジャグリングで空間を操るスペシャリスト「エンターテイナー夢民」様に格別のパフォーマンスを数多く披露していただきました。

いずれのイベントも、多くのキッズクラブ会員様にご参加いただき、大盛況で終わることができました。



▶「Sanuki woman キャリスタ塾1.5」の開催

高松信用金庫では平成27年より、女性起業家を対象として、自身の夢や事業への「想い」を整理し「カタチ」にする後押しを行う応援塾「Sanuki woman キャリスタ塾」や、経営・財務・販路開拓・人材育成についてより具体的な支援を行う「キャリスタセカンド」等、起業支援に関する取組みを継続してまいりました。

令和元年度につきましては、従来のキャリスタ塾より一歩踏み込んだフロンティアアドバイスを行う「Sanuki woman キャリスタ塾1.5(One Point Five)」を開催しております。

第1回目となる令和元年8月27日(火)には、補助金やIT活用の専門家を講師にお招きし、ポイントを絞った起業支援を行いました。第2回目は令和2年1月28日(火)に開催する予定となっております。

当金庫は引き続き女性起業家支援等の、地域活性化に向けた取組みを強化してまいります。



▶「高松信用金庫SDGs宣言」ならびに「学生服回収ボックス」についての取組み

高松信用金庫では、「われわれは郷土のすべての企業に繁栄をすべての家庭に幸福をもたらすために奉仕する」という経営理念のもと、地域社会の発展に向け、日々業務を行っております。国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の目指す姿は、当金庫の経営理念と相通ずるものであり、改めて持続可能な地域社会の実現に向けて積極的に取り組むことを、令和元年9月2日に宣言致しました。

そのSDGsの「貧困をなくそう」に対する取組みとして、貧困状況にある家庭・子供の支援を目的として、高松市内16店舗及び土庄支店の計17店舗において、「学生服回収ボックス」を設置し、多くのお客様から着なくなった学生服や体操着等を回収させていただきました。その査定相当額は「子供の未来応援基金」に寄付させていただきました。

高松信用金庫は、今後も様々な分野で、持続可能な地域社会の実現に貢献できるように努力してまいります。

